

上尾中央総合病院を受診された患者さんへ

当院では下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報等を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記のお問合せ先にご連絡下さい。

課題名	当院耳鼻いんこう科において簡易懸濁法に注目した PBPM (protocol based pharmacotherapy management) の運用
受付番号	1118
当院の研究責任者 (所属)	牧野萌奈 (薬剤部)
研究者等 (所属)	櫻田直也、御供尚哉、川崎沙織、山口真帆、土屋裕伴、新井亘 (薬剤部)
研究期間	2023年5月1日～2023年5月31日
調査データ対象期間	2023年4月1日～2023年4月30日
本研究の目的	PBPM (protocol based pharmacotherapy management) とは、薬剤師に認められている現行法の業務の中で、医師と合意したプロトコルに従って薬剤師が主体的に実施する業務を指す。PBPM を行うことで薬物治療の高度化や安全性の確保、医師の業務負担軽減などが期待でき、日本病院薬剤師会では PBPM の実践を推奨している。当院耳鼻いんこう科における薬剤師の介入を分類したところ、常用薬を簡易懸濁可能な薬剤へ変更する件数が多いことが特徴的であった。今回は簡易懸濁法に関する問い合わせに注目し、それらを含む処方オーダー業務、検査オーダー業務、その他の業務に分類した内容についてプロトコルを策定し、運用した結果の有用性を報告する。
対象となる患者さん	調査データ対象期間に、10B 病棟の耳鼻いんこう科に入院していた患者さん
利用する試料・情報	年齢、性別、疾患名、服用薬剤名など
試料・情報の他の研究機関への提供の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 無し <input type="checkbox"/> 有り ( )
個人情報の保護に関する情報	利用する情報から氏名や住所等の患者さんの特定につながる個人情報は削除します。研究成果は学会や学術誌等で発表する可能性がありますが、その際は患者さんを特定できない形で行います。
本研究の資金源 (利益相反)	<input checked="" type="checkbox"/> 無し <input type="checkbox"/> 有り ( )
倫理審査等の経過	第 258 回上尾中央総合病院倫理委員会にて承認
公開日	2023年5月12日
オプトアウト期間	<input checked="" type="checkbox"/> 公開日から1か月 <input type="checkbox"/> 当該疾患の当院受診日から1か月
お問合せ先	電話番号 048-773-1111 (代表) 上尾中央総合病院 クリニカルリサーチセンター 情報管理部・組織管理課 又は 薬剤部・治験管理科